



# ゼロから学ぶ校務DX

デジタル時代の学校運営、あなたは準備できていますか？



## なぜ校務DXをやるの？

### 各教育方針にDX

第4期教育振興基本計画  
→『DXの推進』  
令和6年度新潟市立学校園教育の推進  
→『教育DX化』  
様々な教育方針に『DX』が盛り込まれています。学校運営に参画する事務職員も、そろそろ学び始めなければいけない時期です・・・



**講師**



**教育研究家**  
一般社団法人ライフ&ワーク代表理事  
**妹尾 昌俊 様**

## 学校事務職員の学ぶ機会がない

ICT活用に関わる学校事務職員対象の公的研修がありません。  
本セミナーで校務DXの基礎を学び学校運営参画のひとつのきっかけにしてみませんか。



**日時**  
**10月30日（水） 14：00～16：30**

**受講形態**  
**オンライン(入室 13：45～)**

受講はこちらのQRコードから



## プログラム

✔ 講話

リアルタイムで皆さんの意見を受け付けます

✔ パネルディスカッション

『校務DXを通じた働き方改革  
新潟市の学校の現状とこれから』  
教育研究家 妹尾 昌俊 様

×  
デジタル行政推進課 主査 小林 幸雄 様

×  
大野小 校長 片山 敏郎 様

×  
上所小 教諭 五十嵐 健太 様

×  
女池小 主査 岡村 昇 (研修部)

×  
受講者

# 確認してみましょう 校務DXにまつわるキーワード



## 校務DX

校務DXとは、ICTやテクノロジーを活用して業務改善を図るということだけでなく、新たなスキルを身につけ、業務の流れ、役割や働き方等の全体を見直して変革していくことです。文部科学省は、次世代の校務DXの推進にあたって「働き方改革」「データ連携」「大規模災害等におけるレジリエンス」の3つの観点で取組を進めています。

(文部科学省：『GIGAスクール構想の下での校務DXについて～教職員の働きやすさと教育活動の一層の高度化を目指して～』より要約)



## 令和の日本型学校教育

予測困難な時代において、持続可能な社会の創り手を育成するために学校教育のあり方を示すものです。

令和の日本型学校教育は、「教育振興基本計画の理念（自立・協働・創造）の継承」「学校における働き方改革の推進」「GIGAスクール構想の実現」「新学習指導要領の着実な実施」これらの改革を進めることとしています。

(中央教育審議会：『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～(答申)【概要】』より要約)



## 「GIGAスクール構想下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果

文部科学省の依頼で、各学校・教育委員会が校務DX化の望ましい取り組み項目を整理したチェックリストに基づき自己点検を行いました。自己点検の結果は、公表されています。

(文部科学省：『GIGAスクール構想の下での校務DX化チェックリスト～学校・教育委員会の自己点検結果～[確定値]』より要約)



「学校の何が変わるのか」  
「子供・職員のために何ができるのか」

校務DXが推し進められている理由を知り、DX化実現の一步を一緒に踏み出しましょう！

